

# 整形外科専門医プログラム

定員  
9名



プログラム責任者

整形外科科学講座

島田 洋一 教授

専門研修  
担当者先  
連絡先

永澤 博幸 助教  
TEL.018-884-6148 FAX.018-836-2617  
E-mail seikei@doc.med.akita-u.ac.jp  
HP <http://www.med.akita-u.ac.jp/~seikei/>



## プログラムの特徴

専門医研修の一環として、国内外での学会発表および病院研修があります。

国内では日本整形外科学会の3学会(学術総会、基礎学術集会、骨軟部腫瘍学術集会)をはじめとして、日本脊椎脊髄病学会、日本骨代謝学会、日本骨粗鬆症学会、日本リハビリテーション医学会、日本リウマチ学会など、多くの学会での発表の機会があります。また、国際学会では米国骨代謝学会(ASBMR)、米国整形外科会議(AAOS)、米国手外科学会(ASSH)、欧州リウマチ学会(EULAR)などへ各回10人規模で参加しています。専門医研修時期に、国内外の病院研修も予定しています。近年では、獨協医科大学埼玉医療センター(埼玉県:外傷学や創外固定法の研修)、羊ヶ丘病院(札幌市:足の外科や関節鏡手術の研修)、カルフォルニア大学サンフランシスコ校附属病院(サンフランシスコ州:外傷学の研修)のいずれかにおいて大学院生時代にほぼ全員が研修しています。

## プログラムの説明

秋田大学の整形外科専門医コースは、専門医資格と学位の両方を効率よく取得できます。本コースでは、それぞれの取得までの期間が最短に設定されていることが大きな特徴です。これまで、出身大学や出身地を問わず、希望者すべてが専門医と学位の両方を取得してきました。また、外科系の医師にとって手術手技の習得などの臨床力を高めることが最も大切ですが、本コースでは、秋田県内を中心とした脊椎脊髄外科、関節外科、手外科、外傷、小児整形、リウマチなどを専門とする複数の関連病院で勤務することにより、整形外科疾患全般をパラスよく経験し、その中から将来の自分の専門分野を見出すことがで

きるシステムとなっています。手術は難易度に従って段階的に研修初期から積極的に執刀していただきますので、コース終了時には非常に多くの手術を経験できるでしょう。また、希望者には国内外の短期または長期の留学を斡旋することで、基礎研究や臨床研究における各自のキャリアアップにも貢献しています。

## 専門医、指導医、出身地、施設認定、関連施設など

### ■各種学会認定専門医数(秋田大学医学部附属病院整形外科、リハビリテーション科)

日本整形外科学会専門医:14名、日本整形外科学会認定スポーツ医:3名、日本リハビリテーション医学会専門医:2名、日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医:2名、日本脊椎脊髄病学会指導医:5名

### ■各種学会施設認定

日本整形外科学会、日本リウマチ学会、日本リハビリテーション医学会の認定施設

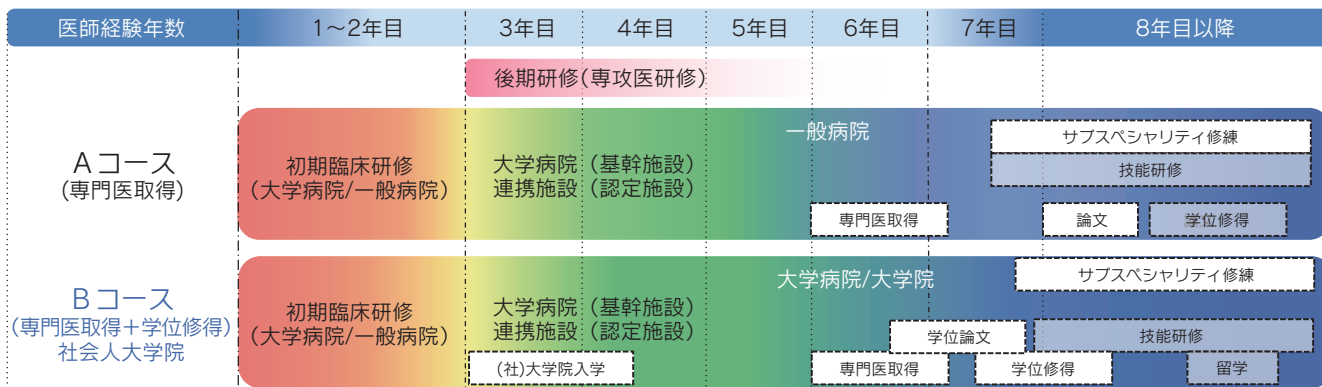
### ■指導担当医師数と出身大学・出身高校

- 14名
- 医局員の主な出身大学医学部…秋田大学、札幌医科大学、関西医科大学、琉球大学、他
- 出身高校…能代高校、秋田高校、秋田南高校、横手高校、大館鳳鳴高校、青森高校、山形東高校、盛岡第一高校、他

### ■主な連携病院

秋田厚生医療センター、市立秋田総合病院、由利組合総合病院、秋田労災病院、能代厚生医療センター、男鹿みなと市民病院、中通総合病院、秋田赤十字病院、秋田県立医療療育センター、市立角館総合病院、本荘第一病院、雄勝中央病院、北秋田市民病院、平鹿総合病院、市立横手病院、市立大森病院、町立羽後病院など

## 取得までのキャリアパス



◆主要なサブスペシャリティ:脊椎脊髄病専門医、手外科専門医、リウマチ専門医